

FY23 Q4 決算発表後に多かったご質問とご回答

全体

- Q 年度末に発生したシステム障害によるFY24業績への影響を教えてください。
- A 一部の事業において国内外の生産や受発注に関連するシステムが停止しました。主な影響としては、メガネレンズ事業において、一桁半ばを想定していたFY24の売上成長率が前年比フラットになることが見込まれます。利益に対する影響としては、フォレンジック調査やITシステム復旧などの一時費用が15億円前後となる見込みです。また、メガネレンズ等において、需要の回復状況を見ながら、将来の売上成長確保のための投資も検討していきます。なお、グループ連結では前年度に在庫調整の影響を受けていたHDD基板やブランクスが復調となり、增收増益を見込んでいます。
- Q ITセキュリティ強化のための費用は増えるのでしょうか。
- A 新たなセキュリティツールの導入など、より一層グループ全体のセキュリティ強化に努めていくべく、費用は増やしていきますが、利益率に影響を与えないように費用のコントロールをおこなっていきます。
- Q 中国の景気悪化や、腐敗防止による影響はありますでしょうか。
- A メガネレンズ事業において、これまで好調に推移していたMiYOSMART（小児用近視進行抑制レンズ）を含め、中国の景気後退の影響を受けました。また、反腐敗運動は、主に内視鏡事業において、集中購買制度は、主に眼内レンズ事業において影響を受けており、引き続き今後の動向を注視していきます。

メガネレンズ

- Q システム障害による市場シェアのロスはあるのでしょうか？また来期以降は高い成長率を期待できるものでしょうか。
- A システム障害により一時的な市場シェアの低下を招きましたが、シェアの戻り具合を見ながら適宜、販促費用を使い、将来的な売上の確保をし、来期以降の高い成長率につなげていきたいと考えています。

コンタクトレンズ

- Q プライベートブランド(PB)製品の販売状況はいかがですか？
- A 2024年2月には4製品目となるプライベートブランド製品 hoyaONE LUMINOUSを発売、プライベートブランド比率はデイリーレンズ売上において3割近くを占めています。

ブランクス

- Q 4月よりEUVブランクスの需要が急速に増加しているとのことですが、どのような背景でしょうか。
- A 顧客の在庫調整が前年度末で完了したなか、生成AI向けなどをはじめ半導体の開発活動の活発化が背景にあると考えられます。
- Q EUVブランクスにおいて、競合に市場シェアを取られているのでしょうか。競争環境をどのように捉えていますでしょうか。
- A 4月以降、全体的に需要が大幅に増加するなか、いずれの顧客においても、発注量を減らされている状況ではないことから、競争関係に大きな変化は見られていないと認識しています。また、先端の開発における認定作業も競合に対して先行している認識です。従前より投資家の皆様にはご説明しているとおり、中長期的には競合がセカンドサプライヤーとして入ってくることを想定しており、こうした競争環境認識に基づいて成長戦略を設計しています。

- Q EUV 向けの位相シフトマスクや High-NA 向けマスクブランクスの出荷タイミングはいつ頃を想定していますでしょうか。
- A 位相シフトマスクは2nmでの導入を想定しており、本格的な出荷は来期以降となる見込みです。一方、High-NA 向けマスクブランクスは、顧客に対して製品スペックの提案をおこなっているような段階であり、出荷時期は未定です。

HDD 基板

- Q ハードディスクの需要が強いですが、この流れは今後続くと考えてよいでしょうか。またラオス工場の再稼働期はいつ頃を想定していますでしょうか。
- A FY24は3.5インチの需要がピークであったFY21並みの水準となる見通しです。この持続性については、顧客とのコミュニケーションを通じて、需要が急増した背景や実需とリストッキングのバランスなどを総合的に分析し、見極めていきます。ラオス工場の再稼働は、現在の需要予測に照らし、本年Q4を目途に検討を進めています。

以上

将来予測に関する記述

当社は、将来計画および業績見通しに関する情報の言及や情報開示を行う場合があります。

歴史的事実に関するものを除く全ての記述は、将来予測と見做される可能性があり、資料作成時点における経営者の想定や入手し得る情報に基づくものです。これには、為替や金利、国際情勢、市場動向や経済状況、競争環境、生産能力、将来における売上/収益性/設備投資/キャッシュ/その他の財務指標の状況、法的、政治的、または規制上の状況、臨床または研究開発能力、顧客の行動または商慣習、医療費償還制度、現在問題となっている新型コロナウイルスをはじめとする疫病や健康問題などの影響を含みます。当社はこうした情報の正確性または完全性を保証しません。また、新たな情報や将来の出来事などの結果を受けて、将来予測に関する記述を更新する義務を負いません。

お問い合わせ先:h-ir@hoya.com